



すびっこ美術館

須和間幼稚園

勢子 瑞己くん



発表会

発表会で、ママと先生たちの手作り衣装を着て踊った「みつばちダンス」の絵を描いてくれたのは、瑞己くん(6歳)。歌とダンスの練習を頑張ったそうで、発表会には「たくさんの方が見に来てくれたよ!」と、にこにこ話してくれました。

ぼくの夢 わたしの夢



夢は…。 “教師”

村松小学校6年 ●鈴木義加

私の夢は、教師になることです。きっかけは、小学1年生のころのことでした。

小学校に入学する前は、多くの命を救う医者に憧れていました。でも、1年生になったとき、分からないことや知らないことをたくさん教えてくれた先生のことを「かっこいいなあ、すごいなあ」と思い始めました。ただ勉強を教えるだけではなく、友だちの大切さやたくさんの人への感謝の気持ちなどを教えてくれて、私たちをここまで育ててくれた先生の姿を見て、私の夢は教師になりました。

ときどき、「学校に行きたくない」とか「つまらない」などと聞くことがあります。学校でしか学べない、友だちと協力して目標を達成することの素晴らしさや、学校生活の楽しさを、教師になって、たくさんの子どもたちに伝えていきたいです。

成人のインタビュー

高野 さつき

今回は、新成人の皆さんをお祝いする企画として「2017東海村成人の集い」実行委員会実行委員長の高野さつきさんにインタビューしました。

自己紹介をお願いします。

私は、白方小学校、東海中学校を経て、現在は茨城工業高等専門学校電気電子システム工学科に在学しています。

この20年間を振り返って：

私は中学生のとき、陸上部に所属していました。練習がきついつき、うれしいとき、悔しいときも、いつも周りに友だちがいてくれて、一緒に一喜一憂してくれました。部活動を通して、あらためて友だちや努力することの大切さを学ぶことができました。また、部活動以外でもたくさんの方だちをつくることができ、私の中で中学校の3年間がとても印象に残っています。

成人を迎えるの感想は？

私が高専に入学したとき、20歳である5年生の先輩はとても大人に見えました。5年生になった今、今度は自分が、後輩たちのお手本になれるように頑張りたいと思っています。まだまだ成人した実感は

ありませんが、社会に貢献できるような大人になれるように努力していきます。

ご家族に対して一言。

マイペースな性格でたくさん迷惑や心配をかけたけれど、いつも助けてくれありがとう！やりたいことをたくさんやらせてくれた両親や、いつも話を聞いてくれた兄妹にとっても感謝しています。ここまで来ることができたのも家族がいたからだと思っています。これからも頼ってしまおうと思いますが、よろしくお願いします。

これからの夢や抱負は？

私は、高専で学んだ知識を活かして、多くの人の役に立てるような技術者になりたいと思っています。そのためにもっと勉強して、現在行っている研究についても、さらに力を入れていきたいと思っています。成人を迎え、高専を卒業するこの大きな節目の年に、自分の目標をしっかり見据え、夢の実現に向けて一歩ずつ近づいていきたいです。

— 今後のご活躍を期待しています。頑張ってください！



ぜひご利用ください!

